

ほんじょう

水だより

第5号

令和3年1月・2月

目次

- マンホールカード配布中!.....P1
- 令和元年度下水道事業決算の概要...P2
- 令和元年度水道事業決算の概要...P3
- お知らせ.....P4

編集・発行／本庄市上下水道部

マンホールカード配布中!

マンホールカードとは、ご当地の名所や特産品等をデザインしたマンホール蓋をカードにして、マンホール蓋の写真やデザインの由来などを紹介するものです。令和2年12月17日より、雨水マンホールカードの配布を開始しています。

雨水マンホールカード

■配布場所・時間

本庄早稲田の杜ミュージアム
 (本庄市西富田1011
 早稲田リサーチパーク・
 コミュニケーションセンター
 〈早稲田大学93号館〉1階)

【火曜日～日曜日】

午前9時00分～午後4時30分

※月曜日は休館日です(祝日の場合は

その翌日)。休館日については文化財保護課(市役所4階)で配布
 します(午前8時30分～午後5時15分)。



マンホール設置場所

●: 雨水マンホール ●: 汚水マンホール



▲本庄早稲田駅北口交差点付近に汚水マンホール、南口ロータリー付近に雨水マンホールを設置しています。

汚水マンホールカード

■配布場所・時間

下水道課(市役所2階)

【平日】

午前8時30分～午後5時15分

休日受付(市役所1階東側)

【土日祝日】

午前8時30分～午後5時15分



▲マンホール本体は、本庄駅南口から徒歩約5分の距離に設置しています。

■配布方法

お1人様1枚まで手渡しにて無料配布しています。受け渡し時に簡易なアンケートの記入をお願いしています。

※アンケート用紙をホームページから事前にダウンロードしお持ちいただくことで、スムーズな配布を行うことが可能です。

※事前予約や郵送等には対応しませんのでご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大により、配布を中断する場合があります。配布状況は市のホームページにてご確認ください。

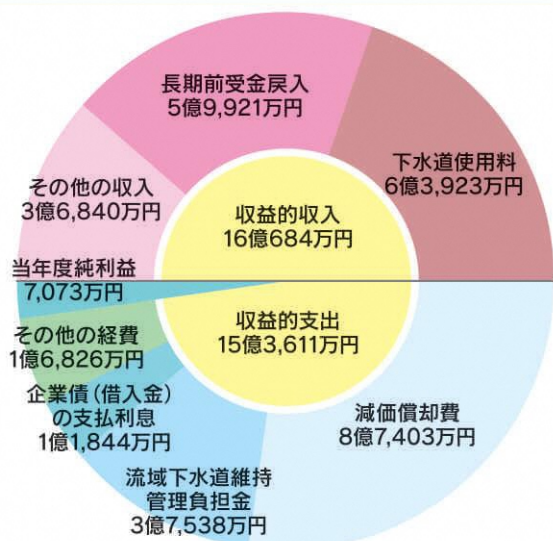
★マンホールカードに関するお問い合わせは、下水道課 ☎0495-25-1147へ



↑ホームページはこちら

令和元年度下水道事業決算の概要

1 収益的収支(下水道事業を運営するための収支)※金額は消費税抜きです。

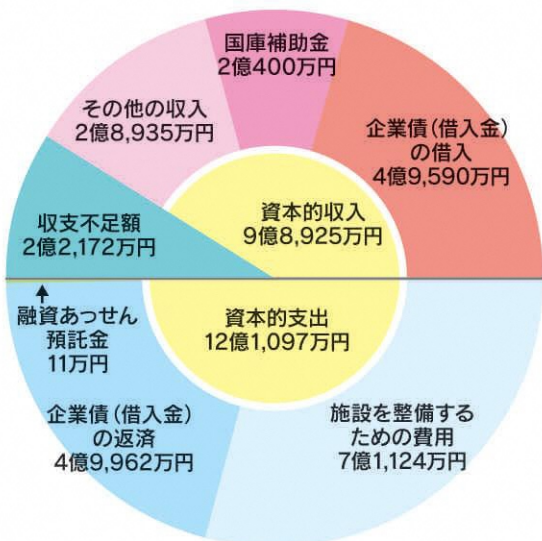


収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた下水道使用料などの収入と、下水道施設の維持管理にかかる費用など、下水道事業を運営するために要した支出を表したものです。

《令和元年度と前年度の決算額との比較》

収益的収入	16億684万円	前年度比 1億4,385万円(9.8%)の増
収益的支出	15億3,611万円	前年度比 1億502万円(7.3%)の増
収支差引(当年度純利益)	7,073万円	前年度比 3,883万円(21.7%)の増

2 資本的収支(下水道施設を整備するための収支)※金額は消費税込みです。

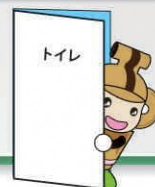


資本的収支は、下水道の管渠を整備するための資金となった企業債(借入金)などの財源を表したものです。

繰越事業の充当財源等の影響を考慮した資本的収支不足額は3億5,444万円であり、現金支出を伴わない減価償却費や減債積立金の取崩しなどにより補てんをしました。

《令和元年度に公共下水道を整備した地域》

若泉2丁目、若泉3丁目、
小島5丁目、台町、
西五十子、西富田、
児玉町児玉の各一部



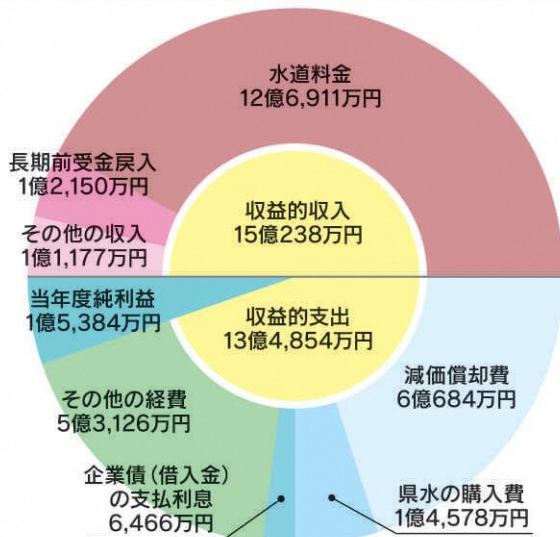
3 事業概要

令和元年度の事業の概要は次のとおりです。

項目	内容	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較(A)-(B)
整備人口	公共下水道に接続できる人口	45,783人	45,716人	67人
整備世帯	公共下水道に接続できる世帯数	20,839世帯	20,527世帯	312世帯
普及率	行政人口に対する整備人口の割合	58.7%	58.5%	0.2%
水洗化人口	公共下水道に接続している人口	40,457人	39,607人	850人
水洗化世帯	公共下水道に接続している世帯数	18,434世帯	17,808世帯	626世帯
水洗化率	整備人口に対する水洗化人口の割合	88.4%	86.6%	1.8%
有収水量	下水道使用料徴収の対象となった水量	4,860,151m ³	4,844,049m ³	16,102m ³

令和元年度水道事業決算の概要

1 収益的収支(水道事業を運営するための収支)※金額は消費税抜きです。

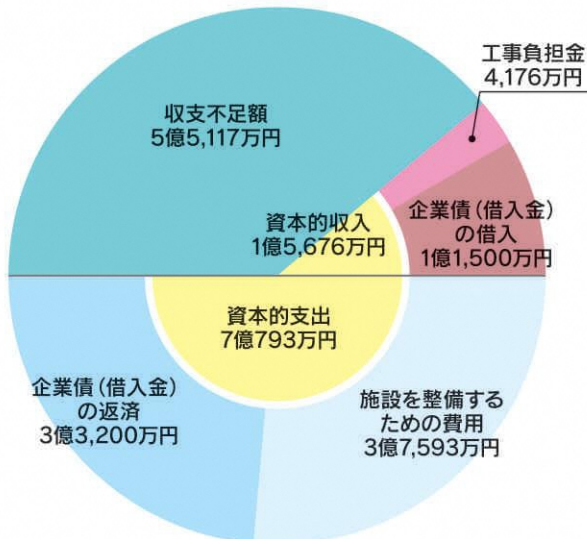


収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた水道料金などの収入と、水道施設の維持管理にかかる費用など、水道事業を運営するために要した支出を表したものです。

《令和元年度と前年度の決算額との比較》

収益的収入	15億238万円	前年度比 4,748万円(3.1%)の減
収益的支出	13億4,854万円	前年度比 3,252万円(2.4%)の減
収支差引(当年度純利益)	1億5,384万円	前年度比 1,496万円(8.9%)の減

2 資本的収支(水道施設を整備するための収支)※金額は消費税込みです。



資本的収支は、浄配水場や配水管等の水道施設の更新や耐震化をするための経費と、これらを整備するための資金となった企業債(借入金)などの財源を表したものです。

収支不足額は、現金支出を伴わない減価償却費などにより補てんをしました。

《令和元年度に実施した主な建設改良工事》

- 金屋送水ポンプ場機械・電気設備更新工事
- 配水管布設替工事



3 事業概要

令和元年度の事業の概要は次のとおりです。

項目	内容	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較(A)-(B)
給水人口	水道により給水を受けている人口	78,377人	78,438人	△61人
給水世帯	水道により給水を受けている世帯数	34,869世帯	34,382世帯	487世帯
普及率	給水区域内人口に対する給水人口の割合	99.8%	99.8%	0%
年間配水量	浄配水場から送り出した水の総量	11,361,771m ³	11,485,907m ³	△124,136m ³
有収水量	水道料金徴収の対象となった水量	10,183,629m ³	10,368,146m ³	△184,517m ³
有収率	年間配水量に対する有収水量の割合	89.6%	90.3%	△0.7%

お知らせ

スマホ決済アプリを利用して納付できるようになりました

本庄市では、これまでの「PayB」に加え、令和2年11月1日より新たに5種類のスマホ決済アプリを利用して水道料金・下水道使用料等が納付できるようになりました。

利用するスマホ決済アプリをダウンロードしたスマートフォンなどのモバイル端末で、納入通知書に印刷されたバーコードを読み取ることで、自宅や事務所から外出することなく、24時間いつでも納付できます。

■新たにご利用可能となるアプリ

- ・PayPay 請求書払い
- ・LINEPay 請求書支払い
- ・auPAY
- ・楽天銀行コンビニ支払サービス
- ・銀行Pay (ゆうちょPay 等)

■対象となる料金・使用料等

- ・水道料金
- ・下水道使用料
- ・農業集落排水使用料

詳しくは、
各スマホ決済アプリの
ホームページを検索!

アプリのインストールや利用時にかかる通信料は
お客様の負担となりますので、ご注意ください。



水道料金等の納付は口座振替が便利です

水道料金・下水道使用料等のお支払いは、金融機関のお客様の口座から自動的に支払える便利な口座振替をぜひご利用ください。

口座振替のお申込みは、以下の取扱金融機関にて受け付けています。お申込みの際は、通帳・お届け印・お客様番号のわかるもの(納入通知書・検針票等)をご用意ください。

■口座振替取扱金融機関(順不同)

- ・埼玉りそな銀行・りそな銀行・群馬銀行
- ・足利銀行・東和銀行・武蔵野銀行・埼玉信用組合
- ・しのめ信用金庫・中央労働金庫・埼玉縣信用金庫
- ・アイオー信用金庫・ゆうちょ銀行(郵便局)
- ・埼玉ひびきの農業協同組合・佐波伊勢崎農業協同組合
- ・みずほ銀行

納付期限内のお支払いに、ご理解とご協力をお願いいたします。

お支払い忘れの
心配が
なくなります

口座から
自動的に
引き落とし
されます

お手続きは
初回のみです



水道・下水道に関するお問い合わせ

■水道の使用・休止の届出、メーター検針、水道料金・下水道使用料に関するお問い合わせは

住所/本庄市千代田3-4-5(水道庁舎)
電話/0495-22-2151(水道課)
FAX/0495-22-2153

■下水道の使用に関するお問い合わせは

住所/本庄市本庄3-5-3(市役所)
電話/0495-25-1146(下水道課)
FAX/0495-25-1145

受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分
※土・日・祝日及び12月29日～1月3日はお休みです。

市役所・水道庁舎案内図

